第4回 伊勢市バリアフリー基本構想策定協議会議事録要旨

令和5年1月18日

第4回 伊勢市バリアフリー基本構想策定協議会

日 時 令和5年1月18日(水)午後2時から

場
所
伊勢市観光文化会館
大会議室

委員出席者 皇學館大学 笠原 正嗣

(敬称略) 三重県伊勢建設事務所 水谷 亨 (代理:鈴木 智幸)

東海旅客鉄道株式会社 谷口 正明(代理:安達 英矩) 近畿日本鉄道株式会社 元濱 浩人(代理:松原 拓也)

三重交通株式会社 水谷 賢

三重県伊勢警察署 宮崎 利章 伊勢市社会福祉協議会 中森 忠司

伊勢市障害者団体連合会 酒徳 和之

伊勢市老人クラブ連合会 前島 賢

伊勢志摩バリアフリーツアーセンター 野口 あゆみ

公益社団法人伊勢市観光協会 西村 純一伊勢商工会議所 中村 哲也

伊勢市健康福祉部長 江原 博喜

傍 聴 者 0名

事務局都市計画課長 中村哲也

都市計画課計画係長 青山 憲太郎

担当 長井 優里亜

吉川 ひとみ

司 会 進 行 事務局(都市計画課長)

【内容】

○伊勢市バリアフリー基本構想【伊勢市駅・宇治山田駅周辺地区】(案)について

【発言内容】

○伊勢市バリアフリー基本構想【伊勢市駅・宇治山田駅周辺地区】(案)について

説明

◆事務局

「資料 1. 伊勢市バリアフリー基本構想【伊勢市駅・宇治山田駅周辺地区】(案) パブリックコメントの結果等について」

「資料 2. 伊勢市バリアフリー基本構想【伊勢市駅・宇治山田駅周辺地区】(案)」 について説明。

意見・質問

◆副会長

13 ページ、歩行者防護用ボラードについて、「防護用」という言葉は想像できたが、「ボラード」が付くことで分かりづらいと思った。また、様々な施設の名称変更があったが、25 ページの官公庁の部分で以前、ハローワークが MiralSE に移転したが、記載しなくてよいのか。

◆事務局

ボラードが分かりづらいことに関しては何か工夫をしたいと思う。 ハローワークに関しては修正させていただく。

◆会長

25 ページの商業施設の表記に関して、EN HOTEL Ise とあるが、26 ページではすべて大文字で書かれている。どちらが正しいのか。図と表の表記が違うため、正式名称で合わせる必要がある。

11ページの区間の並びに関して、県-1、県-2と来たら、続いて県-3だと思うがどうか。

◆事務局

EN HOTEL Ise に関して、ホームページで確認し、正しい表現に修正させていただく。 11 ページに関しては、上下を入れ替え、県-2、県-3となるように修正させていただく。

◆委員

47ページ、説明文の中で障害物などの漢字の表記と、48ページの障がい者などの平仮名表記があるが、使い分け方があるのか。

◆事務局

根拠となる法律が漢字の場合は漢字表記に、人を表す場合は平仮名表記にしている。 「障害物」など、物の場合は漢字表記にしている。

◆副会長

40ページ、駐輪・駐車マナーとあるが、これは主に来訪者に向けた啓発になると思う。気になった点として、店舗が出す屋外看板により、歩行が妨げられる場合もある。来訪者だけでなく、施設の屋外看板などの置き方や置く場所に関しても気を付けていただきたい。

前回の会議の際、各施設の範囲を知らせていくと言っていたが、各施設や店舗でどのような取り組みができるのか、事例をあげて知らせていただきたい。

◆会長

施設の屋外看板などの置き方や置く場所に関する注意を払うよう、啓発を行っていただきたい。

◆事務局

計画を周知する際に、そのようなことを伝えられるように考えていきたいと思う。

<各委員による挨拶>

<閉会>